

みなさんお元気ですか。

1月16日からニカラグアでの2023年が始る。



1月22日

ワクチン接種のため日本に一時帰国して、今月15日に戻ってきた。先週 JICA から、今までの徒歩禁止から一部の地域において自宅からの徒歩移動が許されるようになったので、今日は散歩にでかけた。

そしたら、驚いたことに同じアパート長屋の隣に住んでいる家族に出あった。この家族はキューバから数か月前にこのアパートに入居してきた。キューバでの経済や政治不安で、こちらに引っ越してきた、と以前に聞いた。旦那は、エンジニア、奥さんはアーティストと言っていた。今は奥さんがハムをつくり、旦那がそのハムを使ったサンドイッチを市街で売っているとのことだった。その他にも旅行客相手のキーホルダーなども売っていた。これもみんな手作りだそう。材料はキューバから持ってきたそう。

どおりで、いつも家族全員が早朝から出かけていて、家は留守だったんだ。なるほど。



散歩していて、いつも目につくとは、どうしても日本の習慣などと比較してしまうせいか、ニカラグアでのいやなことばかり気づいてしまう。この国に来た当時は、日本にはない、「すごいぜ、ニカラグア」をテーマにした記事を書いて配信したかった。しかし、だんだんこの国での生活が長くなると、いやなことがまず目に入り、いい感じをうけなくなってきた。

左の写真は、歩道橋。だれもこの橋を利用する人はいない。なぜか。いくつかある。まずは、この歩道橋を登っていくのが、大変。少し揺れて怖い。これは私の経験。つぎは、こちらの人は不真面目。ルールを守ろうという人はいない。交差点の信号でもバイクや歩行者は赤信号でも平気で渡ってしまう。ルールを守っている人がおかしい人のように見える。マスクもあまりしていない。私もあまりしなくなったけどね。



1月25日

朝稽古は、今日も一人だった。日本大使館主催のイベントで、演武を披露しなければならいので、そのために一人で稽古した。乾季になり外での稽古はしんどくなってきた。

さて、稽古を終えて、あずま屋に戻ったら仲の良い二人組がいたので、いつものようにニカラグア文化で好きな点と嫌いな点を問うてみた。

好きな点は、まず食べ物だった。ガジョピント、ナカタマル。2番目は、マクドナルドだった。なぜか食べ物ばかりの回答だった。つぎに、ニカラグアでの嫌いな点を聞いた。そしたら、最初の回答は、Mondango,(ガッツ)だった。

予想していない回答だった。そうか、ガッツが嫌いなんだ。

どおりで、合気道の生徒も増えないんだ。！！。納得。



1月30日

Oshimin (オシミン、合気道生徒) が家に来た。そして、私のお土産の交換としてTシャツをプレゼントしてくれた。数週間前に、私の誕生日はいつか尋ねた。私の誕生日は11月なので、まだまだなのになぜ聞くのかと不思議だった。でもやっとわかった。ニカラグア人からこのような物を貰ったことはほとんどないので、驚いた。でもとてもうれしかった。

彼には、日本のカレールーをあげた。そして、この日に、シーフードカレーを作って、一緒に食べた。彼は、3杯おかわりした。さらに、直径5cmくらいの丸いパンも食べた。相当お腹が減っていたらしい。早朝に友人グループとサイクリングに行って、約50km高速道路をサイクリングしたとのこと。8人くらいの友人と一緒に、バンに自分の自転車を積んだ。そして目的地からゴールまでサイクリングしてきた、とのことだった。楽しそう。気に入った女子も見た。でも声を掛けられなかった。残念そう、と言った。



1月31日

1月12日から今月末まで、私たちが稽古しているニカラグア日本友好公園の大ホールで、日本の東北文化を紹介する展示会が行われていた。

初めて見たとき、へえーこんな所（ニカラグア）で日本の特定の文化圏の工芸作品を展示するんだ！と驚いた。私は夜稽古の後で覗いてみたので、見学客はほとんどいなかった。

これを見て思ったことは、私たち、多くの日本人は、都会に住み、生活スタイルは、西洋式。ほとんどの人は、ここに展示している物、籠や陶器、着物など身の周りにはない。もうこのような文化は、博物館でしか見られなくなった。日本も西洋文化に染まってしまった。日本のアイデンティティとは一体何なのか。日本食文化？米国でも寿司は食べられる。今の日本で唯一、世界に誇れる文化とは何か？

その一つは、武士道文化だと信じて、広めていきたい。

